



AGREA HM700

FOMA(N902iL/N906iL)

簡易操作マニュアル



NTT Docomo FOMA N902iL/N906iL を HM700 へ収容し、SIP 端末として使用することができます。
SIP 端末を使用するには IP 端末接続ユニットと工事設定が必要です。
外線着信やドアホン着信時に、SIP 端末が着信するようにするには工事設定が必要です。
本書の画面表示はイメージ図です。実際の表示とは一部異なることがあります。
※本マニュアルは N902iL の表示画面を参考に作成されています。

目次

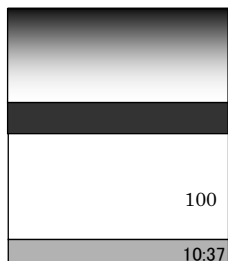
1. 電話をかける.....	1
1-1 内線発信する.....	1
1-2 外線発信する.....	2
1-3 システム間発信（内線）する.....	3
1-4 システム間発信（外線）する.....	4
1-5 FOMA 発信する.....	5
2. 電話をうける.....	6
2-1 内線着信をうける.....	6
2-2 外線着信をうける.....	7
2-3 システム間着信をうける.....	8
3. 通話を保留する.....	9
3-1 内線通話を保留する.....	9
3-2 外線通話を保留する.....	10
3-3 システム間通話を保留する.....	11
3-4 パーク保留する.....	12
4. 通話を他の電話機に転送する.....	13
4-1 転送先と通話してから転送する（自動転送）.....	13
4-2 転送先を呼び出し中に転送する（強制転送）.....	14
5. その他便利な機能.....	15
6. FOMA（N902iL/N906iL）を AgreaHM700 の電話機として使う場合の注意点.....	16




1. 電話をかける

1-1 内線発信する

1. 相手の内線番号をダイヤルする。




2.  ボタンを押す。
・呼出音が聞こえます。




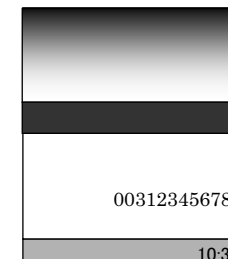
3. 相手が出たら通話する。




4. 通話が終わったら  ボタンを押す。

1-2 外線発信する

1.  ボタンを押してから電話番号をダイヤルする
・0: 自動選局特番の代わりに、989: IP 自動選局特番や 963xx: 指定外線捕捉特番(xx=外線番号)でも可能です。




2.  ボタンを押す。
・呼出音が聞こえます。



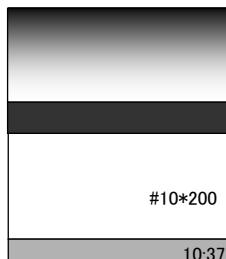
3. 相手が出たら通話する。



4. 通話が終わったら  ボタンを押す。

1-3 システム間発信（内線）する

1. **#** を押してからシステム番号、*****、内線番号の順にダイヤルする。



2. **☎** ボタンを押す。
・呼出音が聞こえます。



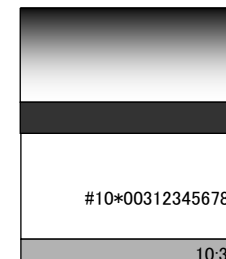
3. 相手が出たら通話する。



4. 通話が終わったら **☎** ボタンを押す。

1-4 システム間発信（外線）する

1. **#** を押してからシステム番号、*****、**0** を押してから電話番号をダイヤルする。
・0：自動選局特番の代わりに、989：IP 自動選局特番や 963xx：指定外線捕捉特番(xx=外線番号)でも可能です。



2. **☎** ボタンを押す。
・呼出音が聞こえます。



3. 相手が出たら通話する。




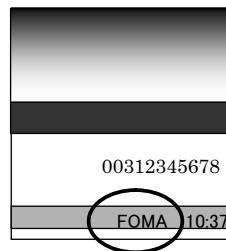
4. 通話が終わったら **☎** ボタンを押す。

1-5 FOMA 発信する


FOMA DUAL モードにて FOMA 発信（主装置を利用しない携帯電話発信）を行う方法は以下の通りです。

1. ダイヤル発信時

- ・発信するダイヤルを入力した後、[WLAN↔FOMA] を押し、画面下方の[WLAN]表示を[FOMA]に切り替えた後、 を押す。



2. FOMA 端末の電話帳利用時

- ・FOMA 端末の電話帳データを選択した後、[WLAN↔FOMA]を押し、画面下方の[WLAN]表示を[FOMA]に切り替えた後、 を押す。

※FOMA 発信可能な端末の場合、WLAN 圏外では FOMA 発信が選択されます。

2. 電話をうける

2-1 内線着信をうける

1. 着信音が鳴る



2. ボタンを押す。

- ・着信音が停止し、相手との通話となります。



3. 通話が終わったら ボタンを押す。

2-2 外線着信をうける

1. 着信音が鳴る



2. ボタンを押す。

- ・着信音が停止し、相手との通話となります。



3. 通話が終わったら ボタンを押す。

2-3 システム間着信をうける

1. 着信音が鳴る



2. ボタンを押す。

- ・着信音が停止し、相手との通話となります。



3. 通話が終わったら ボタンを押す。

3. 通話を保留する

3-1 内線通話を保留する

1. 通話中に **CLR** ボタンを押す。


- ・受話器から「ブップブッ」という発音音が聞こえます。
- ・相手には保留音が流れます。

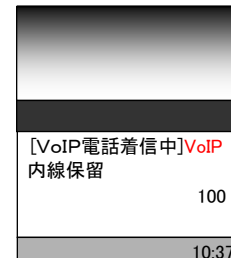


2. 保留を解除するには **CLR** ボタンを押す。

- ・保留した相手との通話に戻ります。



※保留中に  ボタンを押して切った場合は、保留の呼び返し着信が入ります。



3-2 外線通話を保留する

1. 通話中に **CLR** ボタンを押す。


- ・受話器から「ブップブッ」という発音音が聞こえます。
- ・相手には保留音が流れます。

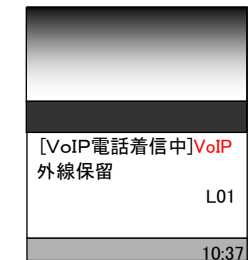


2. 保留を解除するには **CLR** ボタンを押す。

- ・保留した相手との通話に戻ります。



※保留中に  ボタンを押して切った場合は、保留の呼び返し着信が入ります。



3-3 システム間通話を保留する

1. 通話中に **CLR** ボタンを押す。

- ・受話器から「ブップブッ」という発信音が聞こえます。
- ・相手には保留音が流れます。



2. 保留を解除するには **CLR** ボタンを押す。

- ・保留した相手との通話に戻ります。



※保留中に **☎** ボタンを押して切った場合は、保留の呼び返し着信が入ります。



3-4 パーク保留する

1. 通話中に **CLR** ボタンを押す。

- ・受話器から「ブップブッ」という発信音が聞こえます。
- ・相手には保留音が流れます。



2. **9 6 WXYZ** **6 6 MNO** **8 8 TUV**、パーク番号をダイヤルし、**☎** を押す。

- ・一旦保留した通話がパーク保留されます。
- ・受話器から「ピピピピッ」というパーク保留音が聞こえます。
- ・パーク番号は00～19です。



3. **☎** ボタンを押す。

4. パーク保留に応答するには、**9 6 WXYZ** **6 6 MNO** **9 6 WXYZ** パーク番号をダイヤルし、**☎** を押す。

- ・パーク保留した相手との通話に戻ります。
- ・自分が保留したパークが外線通話の場合は、

9 6 WXYZ **6 6 MNO** **2 8 ABC** をダイヤルし、**☎** を押す。



4. 通話を他の電話機に転送する

4-1 転送先と通話してから転送する（自動転送）

1. 通話中に **CLR** ボタンを押す。
 - ・受話器から「ブップブッ」という発信音が聞こえます。
 - ・相手には保留音が流れます。



2. 転送先の内線番号をダイヤルし、**☎** ボタンを押す。
 - ・呼出音が聞こえます。



3. 相手が応答したら転送する旨を伝える。



4. **☎** ボタンを押す。
 - ・転送となり、保留していた相手と転送先が通話になります。

※転送先呼出中に **CLR** ボタンを押すことで保留解除することができます。

※マルチ接続中に **CLR** ボタンを押すことでチェンジオーバ（保留と通話の切替）することができます。

※主装置設定などにより転送失敗時は、保留呼び返し着信が入ります。呼び返しに回答することで保留解除することができます。

4-2 転送先を呼び出し中に転送する（強制転送）

1. 通話中に **CLR** ボタンを押す。
 - ・受話器から「ブップブッ」という発信音が聞こえます。
 - ・相手には保留音が流れます。



2. 転送先の内線番号をダイヤルし、**☎** ボタンを押す。
 - ・呼出音が聞こえます。



3. **☎** ボタンを押す。
 - ・転送となり、転送先が転送着信状態となります。

※主装置設定などにより転送失敗時は、保留呼び返し着信が入ります。呼び返しに回答することで保留解除することができます。


※操作2にて、**☎** ボタンの代わりに **☎** ボタンを押すと、転送先を呼出さずに直接転送することができます。

5. その他便利な機能

この他にも、FOMA から主装置の特番ダイヤルを用いて、パーク保留や代理応答など様々な便利な機能が使えます。詳しくは主装置の取扱説明書（単独電話機編）をご参照ください。

内線番号 内線特番	機能名称	備考
0	自動選局捕捉	NTT外線を自動選局捕捉します。
10～89	内線番号	工事設定により100～899に変更できます。
	スライド着信	内線代表の電話機を呼び出します。
960	コールピックアップ（他テナント）	
961	内線代理応答	
962	自己保留外線の再応答	
963XX	指定外線捕捉	XX:外線番号（2桁）
966	コールピックアップ（自テナント）	
968XX	パーク保留	XX:パーク番号 00～19
969XX	パーク保留応答	XX:パーク番号 00～19 ※自分が保留（外線通話のみ）したパークを除く
970	一斉呼出（電話機）	
9711	グループ呼出（グループA）	
9712	グループ呼出（グループB）	
9713	グループ呼出（グループC）	
9714	グループ呼出（グループD）	
9715	グループ呼出（グループE）	
9716	グループ呼出（グループF）	
9717	グループ呼出（グループG）	
9718	グループ呼出（グループH）	
9719	グループ呼出（グループI）	
975	構内放送 1	
976	構内放送 2	
977	全電話機と構内放送	
978	構内放送一斉	
979	呼出応答	
97*	構内放送 1 呼出応答	内線特番 975、978 および構内放送 1 を含む呼出の応答
97#	構内放送 2 呼出応答	内線特番 976、978 および構内放送 2 を含む呼出の応答
981	ドアホンモニタ 1	
982	ドアホンモニタ 2	
983	ドアホンモニタ 3	
984	リダイヤル	
989	自動選局捕捉（IP）	IP電話回線を自動選局します。
*XXXX	短縮ダイヤル発信	
#	システム間通話	

6. FOMA（N902iL/N906iL）をAgreaHM700の電話機として使う場合の注意点

1. 終話や呼放棄などの後は一定時間（9秒）FOMAに着信できません。なお、発信についてはガード中でも可能です。FOMA 端末の携帯電話番号への着信の場合、一定時間の着信制限はありません。
2. 端末の「エニーキーアンサー」の設定により操作が異なる場合があります。
3. 発信後10秒間経過後も呼び出し音が鳴動しない場合は一度発信を終了し、再度発信操作を行ってください。
4. 構内交換機（PBX）等の応答信号がない（通話相手が出て通話中と表示しない）回線から発信した場合、通話中（発信してから約3分間後）に切断します。そのため、応答信号がない回線ではご利用できません。
5. 着信パケットの再送タイミングや無線状況によっては、端末がWLAN圏内に戻ってきたときや、電源が入ったときにシステムへの着信が終了した後でも、端末が一瞬鳴動してしまう場合があります。
6. WLAN圏外となった場合は再接続に時間がかかる場合があります。待ち受け画面で中央のボタン  を長押しすると、すぐに無線LANの再接続が開始されます。
7. システムの電話帳の名称や内線名称に全角の「-（ハイフン）」や「～（から）」を含んでいる場合、FOMA 端末への着信表示時、該当文字以降は表示されません。
8. ブロードキャストパケットの多いネットワーク環境に接続している場合、端末の電池の持ちが短くなる可能性があります。
9. 無線電波の干渉や、ネットワークの混雑状況によっては、無線アクセスポイントの性能が十分に発揮されず、音声通話が途切れる可能性があります。

サクサ株式会社

919BT	080-1	Z
-------	-------	---

4294 0666 00

この資料の内容は、平成20年10月現在のものです。